

## 台湾桃園市復興区から訪問団が来町

9月5日(月)～6日(火)台湾桃園市復興区から区長をはじめ区役所職員等12名が湯浅町を訪れました。復興区は、シイタケやみかん等の農産物の生産が盛んで、人口規模も湯浅町と同規模であることから、訪問団の本町への関心は高く、一行は、視察先の説明に興味深く聞き入っていました。



▲役場にて



▲(株)角長



▲湯浅醤油(有)



▲谷井農園

## 第20回教育長杯ゲートボール大会が開催されました

9月2日(金)に湯浅城公園ゲートボール場において第20回教育長杯ゲートボール大会が開催され、老人クラブ連合会会員を中心に8チームが出場しました。熱戦の末、なぎ青木チームが優勝しました。



▲祈祷文を読み上げ修行終了の感謝や無病息災、家内安全を念じる



▲山伏行列が深専寺を目指す



▲山伏の真偽を確かめる山伏問答

湯浅町制施行120周年記念 町民歴史講座

## 京都・聖護院門跡講演「聖護院門跡と深専寺」

9月6日(火)深専寺本堂において、しょうごいんもんせき 聖護院門跡の宮城泰年門主みやぎたいねんしゅによる講演が行われました。聖護院と湯浅町の歴史的な関わりや、山伏修業についての興味深いお話に、訪れたお客様は熱心に聞き入っていました。

聖護院門跡では、鎌倉時代末期から大峰奥駈修行を行い、その帰路で深専寺に立ち寄りもてなしを受けたことがきっかけとなって、今日まで親交が続いてきました。講演の後、奥駈修行の帰路にあたる熊野古道を山伏行列が深専寺を目指して歩き、深専寺境内において護摩法要が行われ、多くの方が見学されました。



◀▲弓矢や斧で邪気を払う



▲宮城門主の講演に聞き入る大勢のお客様